

社協さくら

第163号
編集・発行

ふれあいネットワーク



社会福祉
法人

佐倉市社会福祉協議会

発行人 谷田部 満

〒285-0013

佐倉市海隣寺町87番地 社会福祉センター2F

TEL 043-484-6197 FAX 043-486-2518

URL <http://www.sakurashakyo.or.jp>

みなさまの会費が地域の福祉を支えます



児童福祉に



障がい者
ひとり親世帯
その他に



地区社協運営に



地域福祉に

市内14の地区社協の
活動費へ
300円



14地区の広報に



佐倉市社会福祉協議会
活動費へ

200円



会費 500円



高齢者福祉に

地域に還元された会費の300円のつかいみち

会費が地域福祉の財源です、ご協力を

東日本大震災被災者へのご支援ありがとうございます。

社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会 会長 谷田部 満
千葉県共同募金会佐倉市支会 支会長 塚田 雅二

今般の東日本大震災で亡くなられた方にお悔やみ申し上げます。また、被災された方にお見舞い申し上げます。未曾有の大被害は、震源地だけでなく、佐倉市においても全壊29棟、半壊5棟、一部損壊238棟の被害が発生しています。また、佐倉市は福島県からの被災者受け入れを市営住宅や青少年センターで行っています。これらの佐倉市内外の被災者の方々に對する物的・人的支援が必要です。共同募金会佐倉市支会では街頭で義援金募金活動を行い、佐倉市社会福祉協議会は佐倉市と協議し、3月28日に災害ボランティアセンターを設置し、支援ボランティアや物資を受け入れを開始しました。青少年センターの被災者は地元に戻るなどして少なくなっていますが、今後も被災者のニーズに応じて支援活動を行う予定です。(平成23年4月11日現在)

社協会員へのご加入をお願いします

社会福祉協議会（社協）はみなさまが会員となって、地域の福祉を高めていく活動に参画していただくことを目的とした団体です。年々福祉的援助を必要としている方は増加しています。その内容も多様化、複雑化しています。その要望と期待に応えるためには多くの財源が必要です。

例えば、地区社協の「ひとり暮らし高齢者の昼食会」や「いきいきサロン」の実施には会費や共同募金の配分金が使われています。社協が推進していく住民どうしの支え合い活動—高齢や障がいなどで移動が困難な方の交通手段を確保するための移動サービス事業など—にも財源が必要です。そこで会員になっていただいたみなさまには「会費」の拠出をお願いし、会員相互の支え合いの活動に使わせていただいております。

地域の方の温かい思いやりとご協力による「会費」が各種の社会福祉事業を支えています。社協が推進する地域福祉事業にご理解をいただき、一人でも多くの方が会員にご加入くださいますようお願いいたします。

- 一般会費（年額） 500円（一□）
（町内会・自治会等のご協力により納入していただいています）
- 賛助会費（年額） 1,000円（一□）
- 特別会費（個人・年額） 2,000円（一□）
- 特別会費（団体・年額） 10,000円（一□）

みなさまから拠出していただいた一般・賛助・個人特別会費合計2,165万円のうちの60%1,299万円が14地区社協に還元されます。そこで各地区社協では独自の事業運営で上図のような事業に使われています。詳細は各地区社協の決算書をご覧ください。

残りの40%と団体特別会費合計966万円は市社協の事業費や法人運営経費として使われています。その内訳は、事業費として549万円（地域福祉推進事業94万円、ボランティア活動157万円、広報発行の一部に165万円、会員募集61万円、食事サービス・おもちゃ図書館などの在宅福祉事業に72万円）、法人の組織運営費として417万円（理事・評議員会の開催、OA機器の

会費のつかいみち

行事予定

26日	18日	16日	13日	12日	8日	7日	5月
第一回評議員会	第一回共同募金会	第一回理事会	地区社協会長会議	定期監査	社協説明会	社協説明会	
			ボランティアセンター運営委員会				

リース・保守、印刷、通信費、備品費、通訳料等の事務費、損害保険料、車輛費、表彰関係などです。

社会福祉協議会（社協）は、みなさまの会費で運営されています。

平成23年度 佐倉市社会福祉協議会事業計画・予算概要

平成23年度 予算概要

一般会計 (単位：千円)	
収入	
会費	22,650
寄附金	4,400
経常経費補助金	100,591
助成金収入	3,734
委託金	36,996
事業収入	31,874
貸付事業等	6,424
共同募金配分金	24,927
負担金	1,122
雑収入	12,775
受取利息配当金	1,271
会計単位間繰入金	11,241
経理区分間繰入金	21,312
施設整備等寄附金収入	150
投資有価証券売却収入	43,200
積立預金取崩収入	11,219
その他収入	19,114
収入合計	353,000
支出	
人件費	178,242
事務費	8,772
事業費	72,593
貸付事業等	8,100
助成金	17,405
負担金	400
会計単位間繰入金	779
経理区分間繰入金	21,312
投資有価証券取得支出	43,200
積立預金積立金	1,236
退職共済預け金支出	7,894
予備費	1,000
支出合計	360,933
当期資金収支差額	-7,933
前期末支払資金残高	29,191
当期末支払資金残高	21,258

公益事業特別会計 (単位：千円)	
収入	
助成金収入	1,440
委託金	50,583
事業収入	5,515
負担金	70
介護保険	50,681
雑収入	1,773
会計単位間繰入金	779
収入合計	110,841
支出	
人件費	75,890
事務費	5,286
事業費	24,946
負担金	568
会計単位間繰入金	4,146
固定資産取得	0
予備費	0
支出合計	110,836
当期資金収支差額	5
前期末支払資金残高	34,743
当期末支払資金残高	34,748

ボランティア活動助成
対象選考委員会委員決定

ボランティア活動がより一層活発になるように助成対象を選考されることが期待されます。

清宮 宏臣	学識経験者
安田 浩文	ボランティア
相馬 末蔵	ボランティア
黒川 隆生	民生委員・児童委員
戸村 庄治	本会理事
和泉きよい	公募
兼坂 誠	事務局

佐倉西部地区社協の名称が変わりました!!

4月1日付けで佐倉西部地区社協を改め、「佐倉城の辺地区社会福祉協議会」に生まれ変わりました。



西志津芸能祭

西志津芸能連盟主催の芸能祭が開催されます。皆様のおいでをお待ちしています。

日時 平成23年5月22日(日)
正午～午後3時30分

場所 西志津ふれあいセンター2階
西部地区福祉センター内

問合せ 西志津地区社協 TEL(460) 1782

※収益金の一部は東日本大震災義援金に寄附されます。

社会福祉・交通遺児
東日本大震災被災者救援チャリティショー

日時 平成23年5月22日(日) 午前11時～

場所 佐倉市民音楽ホール(無料)

問合せ 090(3090) 1099

主催 三浦会

後援 佐倉市社会福祉協議会・佐倉市交通安全協会

※申込料などの収益金は佐倉市社協と交通遺児と東日本大震災被災者救援に贈呈されます。

音声ガイド・字幕付DVD映画会

「まぼろしの邪馬台国」

日時 平成23年5月22日(日)
13:30(開演)～16:00(終了予定)

場所 視覚障害者総合支援センターちば 5階
(四街道市四街道1-9-3)

※事前に必ずお申し込みください

締め切り 平成23年5月20日(金)

主催・問合せ 社会福祉法人愛光 後援会「愛の灯台基金」
TEL 043(484) 6391 FAX 043(484) 6396
Eメール toudai@rc-aikoh.or.jp 事務局(横川)

【事業基本方針】
社会福祉を取り巻く環境は、長引く経済不況による税収の減少に伴う自治体の財政難、リストラによる生活困難世帯の増加等、経済環境の変化による影響は計り知れないものがあります。また、急速な少子高齢化社会の進展、地域住民の意識変化等によりますます複雑多様化の傾向が見られ、新たな福祉課題も生じております。

こうした中において本会は、地域福祉推進の中核組織として、住民主体の活動原則のもと、関係機関・施設・団体等と密接な連携・協働を図り、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指してまいります。

平成23年度は、第4次佐倉市地域福祉活動計画「ともに歩むふくしプランⅡ」の初年度を迎えます。

この計画の実現に向けた支え合いの精神に基づく福祉のまちづくりを更に推進し、事業を実施してまいります。

【重点実施事項】
1. 第4次佐倉市地域福祉活動計画の周知・推進
第3次計画の成果及び評価を踏まえ、広く市民に対して第4次計画の周知徹底を図ります。新たに設置される「ともに歩むふくしプランⅡ推進委員会(第4次佐倉市地域福祉活動計画推進委員会)」とともに広報・PRに努め、関係機関・団体と連携し市民とともに本計画を推進します。

2. 法人後見事業の実施
認知症や障がい等で判断能力の低下した人が、安全・安心な生活を送れるように、成年後見制度を活用した法人後見事業を通じて援助を必要とする人の権利を擁護します。併せて、成年後見制度に関する相談・広報啓発を行います。

3. 新たな助成金によるボランティア活動の支援
ボランティア活動の支援をグループの運営支援から、推奨テーマに基づいたグループの活動助成を中心としたしくみに変えて、ボランティア・市民活動の活性化と発掘、支援の強化を図ります。

4. 組織体制基盤の強化
第4次佐倉市地域福祉活動計画推進の中核的役割を担う本会の体制基盤を強化するため、人事考課制度を導入し、組織力の向上を図るとともに、地区社協や各種委員会等との連携を更に充実させ、住民ニーズに即した福祉サービスの提供に努めます。

平成24年度 菊地久治勉学奨励金
(大学進学者対象)

この奨励金は、佐倉市在住の方からの寄附金をもとに設立されたもので、ひとり親で低所得世帯の、意欲と能力のある学生に大学・短期大学の学費の援助をします。

応募期間：平成23年
6月1日(水)～6月30日(木)

募集人数：3名以内

選考方法：書類選考及び面接等による

対象者：佐倉市在住で、日本の高等学校に在学、又は日本の4年生大学・短期大学へ入学することを目指す満20歳未満の方。奨学生選考対象となるにはいくつかの条件、制限等があります。詳細については、お問い合わせ下さい。

【問合せ・申込み】
佐倉市社会福祉協議会
まちづくり推進班
TEL 043(484) 6033
FAX 043(486) 2518

義援金のお礼とご報告

みなさまからお寄せいただいた義援金は、中央共同募金会を通じて被災地へ届けられます。今後ともご協力賜りますようお願いいたします。

【3月18日に実施された東北関東大震災義援金街頭募金】

京成臼井駅・イオン臼井店	432,812円
京成ユーカリが丘駅・イオンユーカリが丘店	438,759円
JR佐倉駅	146,699円
ベイシア佐倉店	313,039円
街頭募金合計	1,331,309円

【団体・個人ボランティアのみなさまからの義援金】

集計額	5,183,993円
------------	-------------------

【3月17日～31日までの義援金総計】

6,515,302円

【問合せ】

千葉県共同募金会佐倉市支会（佐倉市社会福祉協議会内）
Tel 043(484) 6033 Fax 043(486) 2518

*義援金名称については、街頭募金時の名称を使っています。

みんなの思いを東北へ

下志津小学校の募金運動

「東北のために少しでも役立てれば」との6年生の児童の思いから、下志津小学校の募金運動が始まりました。自分達も地震を体験し、報道ですさまじい光景を観て、まだ地震の恐怖が覚めきれない3月14日(月)に児童会で呼び掛け、校長先生からも「すぐやりましょう」との励ましがあり、15日から17日まで3日間の募金運動がスタートしました。

児童会の17人が6年生9人、5年生8人に別れて第1校舎、第2校舎をそれぞれ担当する。場所は校内昇降口などとし、時間は業間の休み時間を中心に行う。以前から毎月行っているユニセフ募金の募金箱を使い、校内放送でも呼びかける等々子ども達のアイデアやプランが次々と実行に移されて行きました。児童会担当の浅野先生も「実行力と団結力があつた。子ども達はすごい」と感心していました。



各地区社協でも自発的な活動がありまして、今回は西志津地区社協・内郷地区社協の活動をご紹介します。これからも各地区社協で引き続きさまざまな取り組みが行われると思います。が、皆様のご支援ご協力をお願い致します。



自分たちにも何かできることはないのか・・・

佐倉市と八千代市の有志で立ち上がった「佐倉被災地支援の会」は、3月25日～27日の3日間、東日本大震災の救援物資の提供を呼びかけました。地域の皆様の善意により多くの救援物資があつまり、宮城県と福島県の被災地に届けられました。

【救援物資の集計】食料品：缶詰1,819個、粉ミルク270缶、味噌汁1,156個、茶葉1,285個、菓子2,330個他 防寒具：炭151kg、着火剤52個、使い切りカイロ6,626個、銀マット71枚 生活用品：下着類5,409枚、タオル13,709枚、オムツ12,110枚、歯ブラシ6,712個他 道具類：長靴76足、ゴム手袋3,276個、スコップ16本、ブルーシート32枚他 *募集リスト外で集まった物資の一部は佐倉市に避難された方への支援物資として佐倉市社協に届けられました。ご協力ありがとうございました。



【問合せ】佐倉被災地支援の会事務局：中志津3丁目 担当：小谷野(こやの)

Tel 090(3229) 3292 Fax 043(460) 6195

メールアドレス：mahalo1958@i.softbank.jp

ブログ：http://ameblo.jp/sakurahisaichishien/

*特定の宗教や政治団体とは一切関係ありません。

3月の地震の影響は佐倉でも大きく、直後に予定していた内郷地区社会福祉協議会の「第6回ふくしまつり中止で



りーも中止となりました。そのため、地域の皆さまにご協力いただいたバザーの品を、染井野にあるニッケテニスドーム佐倉校主催のフリーマーケットで販売し、その売上げを東日本大震災の義援金にすることになりました。当日の4月3日は肌寒い天気にもかかわらず、会場の駐車場は掘出し物を買求める方で賑わい、売上げと募金を合わせ46,309円を千葉県共同募金佐倉市支会に寄附いたしました。また、ふくしまつりで販売予定だった駄菓子等は、「佐倉被災地支援の会」を通して3月28日に被災地に届けられました。

バザーの売上げを被災地へ

内郷地区社協 第6回ふくしまつり中止で

模擬店の収益金を被災地へ

西志津地区社協 第3回西志津河津桜祭り

「黙祷」、東日本大震災の犠牲者の方々のご冥福を悼む黙祷で、西志津地区社協の福祉委員会が3月20日始まりしました。この中で、2月末に行われた「西志津河津桜祭り」での社協模擬店の収益金を震災義援金に寄附することが全会一致で決まりました。また、ボランティアグループ「四季の会」も同様に決

定していたことが報告されました。この西志津河津桜祭りは今年で3回目を迎え、今回は初めて2日間開催となり、2月26日・27日もすつかり春になったような暖かな好天に恵まれました。スポーツ広場外周の河津桜並木の下を散策する方、紅く可憐な花や小鳥を撮影する人、芝生に広げられたシートに車座になって食事やお喋りを楽しむ家族連れなど、お花見らしい風景が広がっていました。スポーツ広場の会や社協、ボランティアの色々な模擬店も大盛況。人気のお赤飯やおでんは午前中に早々と完売になり、そ



他のお店も終了の1時間前にはすっかり売り切れ、まさに「花より団子」をみなさん楽しませていました。

快適・安心・安全をお届けします
イオン&旬鮮館と32の専門店

レイクピアウスイ
京成臼井駅前
〒285-0837
佐倉市王子台1-23 Tel 043-461-1871

鮮やかに、
TS
テオ印刷
佐倉市錦木町1137-4
☎ 043(484)0321(代)
http://www.teoh.co.jp

Medical Intelligence
医薬品総合商社
岩瀬薬品株式会社
千葉県四街道市鷹の台1-5
☎ 043-236-7707

東日本大震災
息の長いあたたかいご支援を



倒壊した建物、コンテナや車も流されるなど
津波のすごさを物語る（旭市の惨状）
千葉日報提供 平成23年3月14日付掲載



お年寄りも貯めた小銭で募金に
 行動などがあらためてクローズアップされました。
 被災地の復興には長い年月がかかると思われるですが、私たちも新しい日本の建設に一緒に参加して行く姿勢で、息の長い支援活動を進めたいと思います。

東日本大震災と名付けられた今回の大地震と大津波は、千葉県にもそしてわが佐倉市にも深い爪痕を残しました。あまりの規模の大きさ、破壊力の強烈さ、眼を覆うばかりの悲惨な被害状況など、自然の猛威は今までの私たちの経験や予想をすべて上回るものであり、私たちの意識や防災対策、産業や社会インフラの見直しが求められています。

震災復興・支援に向けた動きは佐倉市でも多方面で始まっています。学校や自治会、商店や企業でも各所で募金活動が行われ、3月28日には社会福祉協議会で災害ボランティアセンターが立ち上がり、4月初めには80組以上近い個人・団体が登録されました。この震災で私たちはあまりに多くのものを失いましたが、一方で日本人の本来持っている素晴らしさ、他者を思いやり支え合うう

第163号は、東日本大震災義援募金のお願ひなどの緊急記事に組み替えたため、お知らせ記事等は2ページに移動しています。ご了承ください。

福祉総合相談所

●心配ごと相談（民生・児童委員）
 ㊤月曜日 ㊤水曜日 ㊤金曜日
 10:00～15:00

〔相談場所〕

③社会福祉センター2階
TEL (484) 6199
④西部地域福祉センター2階
TEL (463) 4433
⑤南部地域福祉センター1階
TEL (483) 7211

●法律相談（弁護士）

〔相談場所・日時〕

第4月曜日 10:00～15:00
抽選で8名まで
社会福祉センター2階にて受付
(9:30に抽選します)

●介護生活相談 TEL (484) 6196

●貸付相談 TEL (484) 6200

●ボランティア相談
TEL (484) 6198

〔相談場所・日時〕

社会福祉協議会事務局又は
ボランティアセンター
月～金曜日 8:30～17:00

※祝日は相談を行いません。

[問合せ先]

相談援助班 TEL (484) 0698

**東日本大震災被災者の
方々の救助の一助と
するため災害義援金を
募集します。**

【義援金の種類】

- ①東日本大震災義援金(全域)
- ②千葉県内の被災者に配分を限定した東日本大震災義援金
- ③被災地で活動するボランティア団体・NPOへの支援募金

【受付期間】

平成23年9月30日(金)まで

【受付窓口】

社会福祉センター及び西部・南部
の地域福祉センターの窓口で受付
をしています。

【募金箱のみ】

うすいセンター（レイクピアウス
イ3階）、佐倉市市民公益活動サ
ポートセンター、さくら斎場福祉
売店に設置しております。
※募金箱の義援金は①の義援金と
して受付けます。①②③とも直接
銀行振り込みもご利用いただけま
す。口座など詳細は佐倉市社会福
祉協議会ホームページを参照又は
下記へお問い合わせください。

【問合せ】

千葉県共同募金会佐倉市支会
TEL 043 (484) 6033

編集後記

震災後に我家で変わったこと。節電のため、寝る時以外は全員リビング一部屋で過ごしました。テレビはどのチャンネルも同じ内容と同じCMの繰り返しなので、観る時間が減りました。限られた食材をやり繰りしたので、冷蔵庫の残り物がなくなりました。おかげで、ゲームや携帯電話に奪われていた家族の会話や団欒が復活、独創的な夕食メニューが増えました。あらためて、震災前の生活に「ぜい肉」が多かったことに気づかされました。思わず「買いため」し過ぎてしまった誰かさん、生活が「メタボ」になっているかも知れませう。

(T・K)

寄附者ご芳名

(平成23年2月1日～
(敬称略) 平成23年3月31日)

寄附者氏名・団体	金額（円）
角栄ガス(株)	4,342
新町フリマ 石井・池谷	高齢者疑似体験・エルダートライフルセット 56,000円相当
積善会	10,000
鈴木春造	30,000
はらぺこ・さくら(2件)	9,000
普門院写経会	50,000
早坂雅夫	20,000
匿名	30,000
千葉ガス(株)	45,000
全国友の会 佐倉支部	10,000
合 計	208,342

ありがとうございました。福祉事業に活用させていただきます。

善意銀行預託・払出し

	至	至
敬	23	23
称	·	·
略	3	2
	·	·
	31	1

金銭預託】	酒井いつ子	三〇〇、〇〇〇円
匿名	匿名	二、〇〇〇円
匿名	匿名	一一、四五〇円
【金銭払出】	災害見舞金	21件 四〇〇、〇〇〇円
匿名	帰宅旅費	9件 六、〇〇〇円
【小口貸付】	38件	一、一六五、〇〇〇円
【物品預託】	安永雅浩	広告付きはがき 1、305枚 紙おむつ多数
匿名	酒井いつ子	家電品ほか日用品多数
匿名	匿名	ハロゲンヒーター他
匿名	石油ストーブ、冷蔵庫	テレビ、タンス
匿名	上志津二区自治会	紙おむつ、尿とりパッド多数
(株)メデカジャパン	さくらケアセンターそよ風	紙おむつ多数
匿名	富永よし江	シルバーカー、シャワーチェア 他介護用品
匿名	匿名	紙おむつ多数
匿名	匿名	紙おむつ
木村純子	匿名	ティッシュペーパー多数
匿名	匿名	介護用ベッド
(社)千葉県助産師会印旛郡市地区部会	匿名	ベビーおむつ、ベビー衣類、ナプキン、大人用オムツ
小林静枝	匿名	車イス(自走式) 紙おむつ
匿名	匿名	車イス(自走式) 紙おむつ多数
藤野隆一	匿名	シルバーカー、シャワーチェア、歩行器、車イス3台、浴槽手すり
匿名	佐倉市ファミリサポートセンター	洗剤4箱
匿名	匿名	ベビー用品多数、衣類、パン仲
【物品払出】	紙オムツ21件、尿取りパッド21件、広告付40円ハガキ(約100枚)13件、ポータブルトイレ3件、杖1件、石油ストーブ1件、セラミックヒーター1件、車イス1件、シルバーカー1件、使い捨て防水シート1件、冷蔵庫1件、タンス1件、介護用ベット1件、浴槽用手すり1件、テレビ1件、テレホンカード1件、ベビーおむつ1件	